

先日の病院の昼食会で理事長から一宮カラスという言葉聞く機会があった。一宮の商人気質を表した言葉だそうである。カラスといえば、黒くて、大きくて、鳴き声もよくない。何となく暗くて陰湿な感じを受けるのは自分だけであろうか？

(カラス愛好家によれば、カラスは賢くて生活力旺盛なかわいい鳥だそうである。)

私が一宮に住むようになってからちょうど20年が過ぎようとしている。平坦であり、空気は澄んでおり、交通の便はよく、まことに住みやすい町と思っている。それなのに、一宮の商人気質が暗く陰湿なカラスのようであると聞くのは誠に残念なことである。

さて、一宮カラスとはどんな意味なのであろうか？正確な記述があるわけではなく、憶測によれば、“鳥のように腹の中は真っ黒であり、商売をする相手としては油断禁物である”という説と、“鳥が餌をあさる時のように、期を見るのに敏捷であり、金儲けが上手である”という説があるようである。

一方、地元民の反論として、“朝から晩まで真っ黒になって働く、働き者である”という意味だとの意見もあるが、これはどうも言い訳のような気がしてならない。解釈はどうであれ、一宮商人の商売上手？の利益によって一宮が繁栄したことは間違いがない。しかし、隆盛を極めた一宮も、今はその勢いを失い、大きな工場跡地がどんどん住宅地に変わりつつある。

一宮に繁栄をもたらした一宮カラスも、ついに飛ぶことが出来なくなってしまったようである。この際、飛べなくなった一宮カラスに変わって、人に優しく、思いやりのある、そして平和のシンボルでもある一宮のハトが、一宮商人を含めた一宮住民の代名詞になってほしいと思うのは、私だけであろうか？

思いやりの町一宮、そして思いやりのある山下病院、まごころを代表とした一宮のボランティアグループ。人は皆老い、衰え、そして命を終えるもの。平和な、そして皆で助け合う、住みやすい一宮の町になってほしいものである。(山下病院 院長)

共同募金平成13年度配分金をいただきました

ミニデイサービスのために和太鼓1式購入

この度、当会はNPO法人事業推進のための共同募金の配分が決まり、配分対象事業のミニデイサービス活動のリハビリ用楽器整備金が交付されることになりました。

これを受けて、このほどミニデイサービスリズムでリハビリの内容充実のため、和太鼓1式(宮太鼓、平太鼓、しめ太鼓、拍子木2セット、あたり鐘)を購入しました。

ミニデイサービスでにぎやかな太鼓の音が、参加の皆さんを一層元気にしてくれることでしょう。

多くの皆様の善意のお金です。大切に使用させていただきます。ありがとうございました。



当会は平成13年度も一宮市の委託を受け介護予防講座を行います

第1回家族介護講座開催

寝たきり体験と介護技術

どうすればいい介護ができるのでしょうか。病む人を知ろうとする努力こそ、いい介護が出来る第一歩といわれます。実際に濡れたおむつをつけ、動けない状態で寝たきりを体験、そのまま食事もとります。ほんの少しですが、病むとは、寝たきりとは、どんなものを体験し、介護を受ける側と介護する側の両方の視点から「介護とは」を学びます。

- ◆日時・・・平成13年7月6日(金)～7日(土)
◆時間・・・午前9時30分～午後3時
◆場所・・・一宮スポーツ文化センター和室
◆申込・・・一宮市高年福祉課又はまごころへ

ご参加お待ちしております

7月の予定

- 1日(日) 会報「まごころ」発行 定例会 (場所・事務所)
ボランティア会議 (場所・事務所)
2日(月) コーディネーター会議
5日(木) ミニデイ・研修(南園北外会参加)
6日(金) 家族介護講座 寝たきり体験と介護技術
7日(土) " (場所・スポーツ)
8日(日) NPO法人代表者会議
9日(月) コーディネーター会議
11日(水) ミニデイ委員会
12日(木) ミニデイサービス (場所・保育園)
16日(月) コーディネーター会議
19日(木) ミニデイサービス、ミニデイ定例 (場所・事務所)
20日~21日 宅老連総会 (場所・仙台市)
21日(土) ミニデイサービス (場所・事務所)
23日(月) コーディネーター会議
25日(水) ミニデイ委員会
26日(木) ミニデイサービス (場所・保育園)
30日(月) コーディネーター会議

福祉用具リサイクル情報案内

- 【譲りたい(青幸区)】
◆車椅子 1台
◆手すり(洋式トイレ用)
◆電動ベッド 1台
◆椅子型ポータブルトイレ(緑)
【譲りました(青幸区)】
◆車椅子 1台

5月会員登録状況
協力会員 40人
利用会員 68人
賛助会員 99人
計 207人

5月有償活動
在宅活動件数 30件
活動人数 22人
活動時間 225時間
ミニデイサービス利用者 62人
移送サービス利用件数 96件

5月介護保険訪問活動
訪問件数 47件
家事 387.5時間
複合型 229.5時間
身体 271.5時間
合計 888.5時間

8月の定例会は

- 8月5日(日) 事務所 9時30分～12時30分
◆定例会 9時30分～10時30分
◆勉強会 10時30分～12時30分
◆内容「看護と介護の狭間のケア」について
講師：日野 恭子先生
この日の午前のケアはお休みです
利用者さんよろしくお願ひ致します

ミニデイサービス便り

確かな手ごたえ

交通事故の後遺症でマヒが残るAさんはまだ若い。若くて障害を持たれた以後、奥様ひとりの介護を受けて暮らしてこられた。

当会をやっとさがされて、高齢者ではないが受け入れていただけますかとミニデイサービス利用希望の訪問を受けた。

一宮市で今年から始まった、障害者のデイサービスがこれまでなかったからだ。

長い間の介護で、ご夫婦のあうんの呼吸でAさんが何をしてほしいのか奥様は殆どわかってしまわれる。食事にしても、排泄にしても、言葉にしても、Aさんが伝えられる前に奥様の介助があったようです。

「まごころ」では、ご自分でやれることはしていただきますので、最初左手での食事はうまく運べない、こぼれる、焦られるとむせられるなど本当に大変そうでした。排泄もなかなか言われなかった。会話も上手く出来なかった。

昼食時はスタッフが付きっきり、排泄もこちらから声がけ誘導だった、会話も殆ど成立しなかったが何か月が経過するうち様子が変わってこられた。

奥様から「本当に変わってきた。自分で食事もきれいに食べられるし、いろいろな言葉もよく出るようになったし、排泄もきちんとできるようになったし、本当に驚いている」と。

これまで、終日殆ど家の中、交流は家族、しかも、あうんの呼吸ですべてが、してもらった生活だったのが、たとえ週1回でも家から離れ、自分自身から何でも発信せざるをえない場所に立たされることは、こういう変化につながるんだと改めて感じている。

Aさんは明るい。皆さんを励まされる。マーシャンを楽しみながら「ミュージックスタート！」と大きな声が今日もかかる。皆さんとの和を保とうと心掛けておられるようだ。

☆7月のデイサービスは次のとおりです
保育園 7/12、26 事務所 7/5、19、21

☆7月5日のデイサービスは保育園の七夕祭りに出演しますので、事務所でのデイサービスは行いません。
1時30分に保育園に直接集合です。

